

“驚きの AMERICAN☆LIFE”

大中山中学校 2年 森崎 妃 琴

私は、昔からこのコンコード派遣に憧れていました。そして、メンバーに入れたとき、夢のようでしたがそれと同時に責任感がどっとよせられてきました。そして、不安を抱きながら長い飛行機の旅を経てついにアメリカ！！

緊張しながらホストファミリーと対面。私のホストファミリーは、ハザー（17歳）とお母さんが来てくれました。2人はとても明るい笑顔で迎えてくれて不安、そして飛行機の疲れなど一瞬にして吹き飛びました！！

しかし家に着いたら急に「家に日本人1人だ。日本語通じない」、「どうしよう。」という事で余裕などなくなってしまいました。

そして、次の日からハザーと一緒に登校でした。ハザーは話しかけてくれるのに私からはまったく無口の日々が続きました。でも「自分から心を開かなくちゃ」と思いたくさん話かけるようにしました。すると会話が楽しくなりました。

学校では、自分の教室がなどは無く自分で好きな教科を選べるようになっています。なので友達がたくさんできるんだなあと思いました。そして、カフェテリアは、とっても大きく毎日生徒であふれていました。カフェテリアで食べれる食べ物は、サンドウィッチやハンバーガー？などがありいつも作りたてです。

授業でびっくりだったのは、普通に飲み物を飲みながら授業を受けたり、質問もたくさんしていて、日本よりもずっと集中していました。

3日目くらいの日には私のハザー家とゆかりさんのアマンダ家でショッピングモールにいきました。行ったときは、夜遅くで、くまの人形などを作ったりできる所もあってびっくりしましたが、一番びっくりしたのは、夜ご飯を食べるのにショッピングモールのハンバーガーショップに行きました。そのとき出てきたハンバーガーとコーラが大きいのはもちろんですが、食べ終わったとき、私たちの他にお客さんは、1、



2名でした。そのとき定員さんが店の音楽をおおきくして、定員さんとお客さんみんな

でダンスをし始めました！！私も踊りました。日本では、あり得ないことづくしで楽しかったです。

5日目くらいには、高校で私たちのためにホームパーティーを開いてくれました。

最初は、ハザーと、がぼちの演奏が

ら始まっていて、ブラスバンドの演奏はとても迫力があり、カッコ良かったです。そ

して私たちはイカ踊りをお礼に踊ってあげることにしたのですが、最初は緊張して、みんな一緒に盛り上がってくれるかな？と不安でした。しかし、会場みんなは、すぐ乗ってくれて最高のホームパーティーで終わることができました！！

そして、お別れの日。

最初はホームシックになったホームステイ。どうしようととまどいばかりの学校生活。しかし、最後はちゃんと楽しくホームステイが終わり日本に帰りたくない！！絶対大人になったらコンコードに戻ってくる！！と決意しました！！W

～観光偏～

ボストンでは、美術館にいきました。そこで印象に残った作品は「我々はどこからきたのか、我々は何者なのか、我々はどこへ行くのか」というとても不思議な作品です。この3つのことがらについて描かれてありました。

そして、何とんでもニューヨーク。ここで、自由の女神を見てきました。

自由の女神は思った以上に大きくびっくりしました。みんな写真をパシャパシャ撮っていました！

結果、私が撮った枚数20枚くらい！W

あっという間だった11日間は私の大切な宝物になりました★！

中学2年生でいろいろな体験ができ本当に感謝しています。

研修を支えてくださった方々、一緒にいったメンバー、そして、川上さん、寺谷さんに迷惑などかけてしまいましたが本当にありがとうございました。



自由の女神とみんな